

令和5年度神戸大学国際人間科学部発達コミュニティ学科総合型選抜入試問題

表現領域受験（音楽受験）筆記試験

『出題の意図・評価ポイント』

音楽に関する基礎的知識及び音楽文化全般に対する関心の深さと理解力を問う検査

※1 この『出題の意図・評価ポイント』についての質問、照会には一切回答しません。

※2 配点（素点）は入試問題に記載してあります。

なお、本学入学者選抜のための教科・科目ごとの配点については、令和5年度神戸大学学生募集要項を参照してください。

【出題の意図・評価ポイント】

【問題Ⅰ】 配布した楽譜について以下の問いに答えなさい。

問1. 楽譜内の ①-⑤ までの音程を答えなさい。複音程になる場合は単音程に直すこと。

【出題意図】 長・短・増・減・複音程、単音程などについて理解しているか。

問2. 楽譜内の A-C までの和音の種類(長三和音、短三和音など)を答えなさい。

【出題意図】 和音の種類について理解しているか。

問3. この作品は、Gdur(ト長調)である。Gdurの平行調の属調の同主調は何調になるか、調名をドイツ語または日本語のいずれかで答えなさい。

【出題意図】 調の相互関係について理解しているか。

【問題Ⅱ】 以下の音楽に関する用語について、説明しなさい。

【出題意図】 日本の伝統音楽や諸民族の音楽を含む、様々な音楽ジャンルや種目、音楽史、楽器などについて基本用語を理解しているか。

【問題Ⅲ】 配布した文章は、作曲家武満徹のエッセイである。「うた」に関する筆者の意見を踏まえ、現在の私たちを取り巻く様々な環境において音楽を演奏すること、作ること、学ぶことをどのように考えるか、あなた自身の経験を交えて800字以内で論じなさい。

【出題意図】 音楽研究が音楽だけの研究で成り立っているわけではないことを理解できるかどうか。現代において音楽を実践することをどのように考えているか。発達コミュニティ学科で音楽をテーマとして学ぶことの意味についてどのように考えているか。